

## 平成23年度 入学試験問題

大学院 人間健康科学研究科 博士前期課程  
理学療法科学域・英語

試験時間 9 : 15 ~ 10 : 45 90分間

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. 問題は2問、問題冊子は3ページである（表紙、余白を除く）。
3. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入すること。
5. 解答は、解答用紙の解答欄に記入すること。
6. 英語の試験に際しては、英和辞典1冊の持ち込み参照を認める。（専門用語辞典及び電子辞典の持ち込みは不可とする。）
7. 問題冊子の余白等は適宜使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
8. 試験終了まで退室してはいけない。
9. 解答用紙は必ず提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科 博士前期課程

問題 I. 次の 1)~4)の英文を翻訳し、問題 I.の解答用紙に 1)  
2) 3) 4)の番号を文頭に付してそれぞれの翻訳文を書きなさい。

1)

引用文

Starkey, C, Ryan, JL, Preface in Evaluation of Orthopedic and Athletic Injuries, F. A. DAVIS 1996

2)

引用文

Bastille JV, Gill-Body KM. A yoga-based exercise program for people with chronic poststroke hemiparesis. *Phys Ther.* 2004;84:33-48.

3)

引用文

Tsang YL, Mak MK. Sit-and-reach test can predict mobility of patients recovering from acute stroke. *Arch Phys Med Rehabil* 2004;85:94-8.

4)

引用文(一部省略)

Fish DE, Krabak BJ, Johnson-Greene D, deLateur BJ: Optimal resistance training: Comparison of DeLorme with Oxford techniques. *Am J Phys Med Rehabil* 2003;82:903-909.

問題 II. 以下の文章を読んで内容を、問題 II の回答用紙に 200  
字以内の日本語で述べなさい。

出典 : Howard D; Nieuwenhuijsen ER; Saleeby P

Disability And Rehabilitation 2008; Vol. 30 (12-13), pp. 942-54